

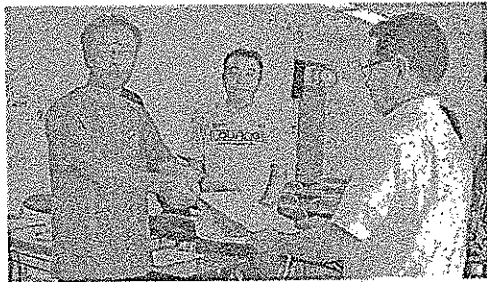
原発再稼働認めるな

福島県農民連が薩摩川内市長に

福島県農民連(根本敬会長)は10日、九州電力が川内原発1号機(鹿児島県薩摩川内市)の再稼働を行おうとしていることに抗議し、同市の岩切秀雄市長に対して再稼働を認めないよう申し入れま

した。根本会長が提出した申し入れ書は、福島第1原発事故によって「福島県と周辺地域は広く汚染され、溶融した核燃料の回収・廃炉、汚染水、山林等の除染、除染廃棄物の処

理など多くの問題が未解決のまま」だと指摘。原発事故を二度とくり返さず、住民の命と財産を守るためにも「原発再稼働を認めず、一日も早い原発に依存しない市政への転換を強く求めます」と



しています。申し入れには、根本会長ら6人が参加。福島市の服部崇さんは、

申し入れ書を提出する福島県農民連の根本敬会長(左端)10日、鹿児島県薩摩川内市

原発事故によって海も農地も放射能に汚染されたことについて触れ、「人間としての生きがい奪われてしまった」と語りました。申し入れ書を受け取った市の担当者「市長に報告させていただきます」と述べました。